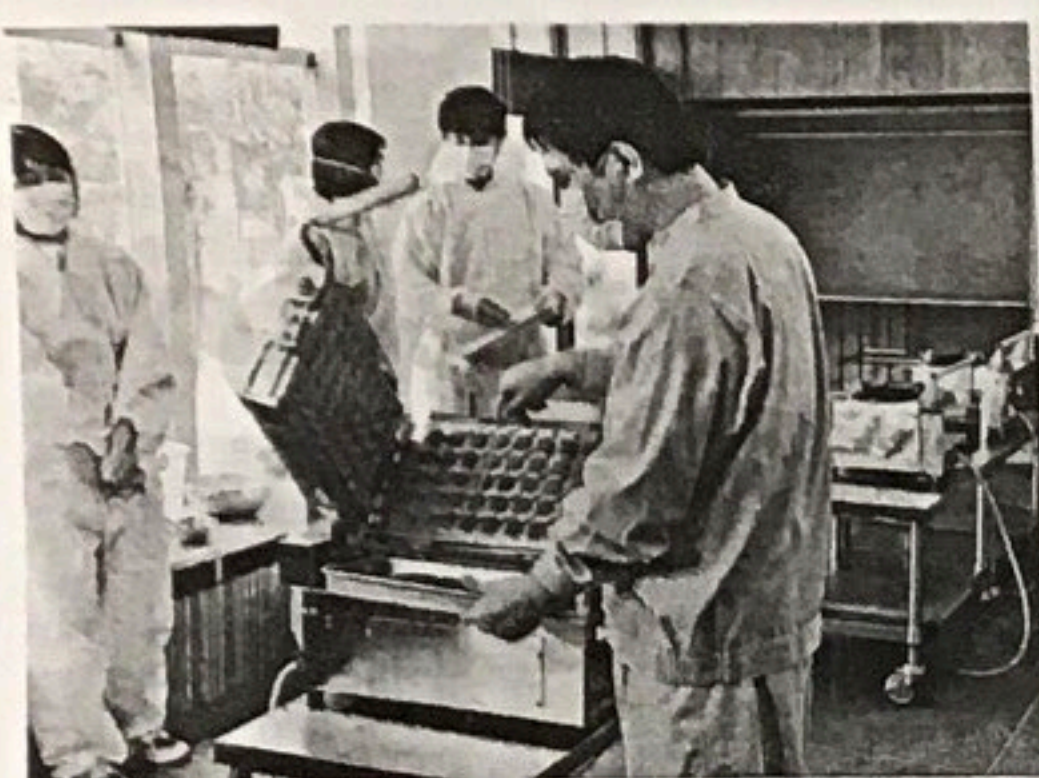
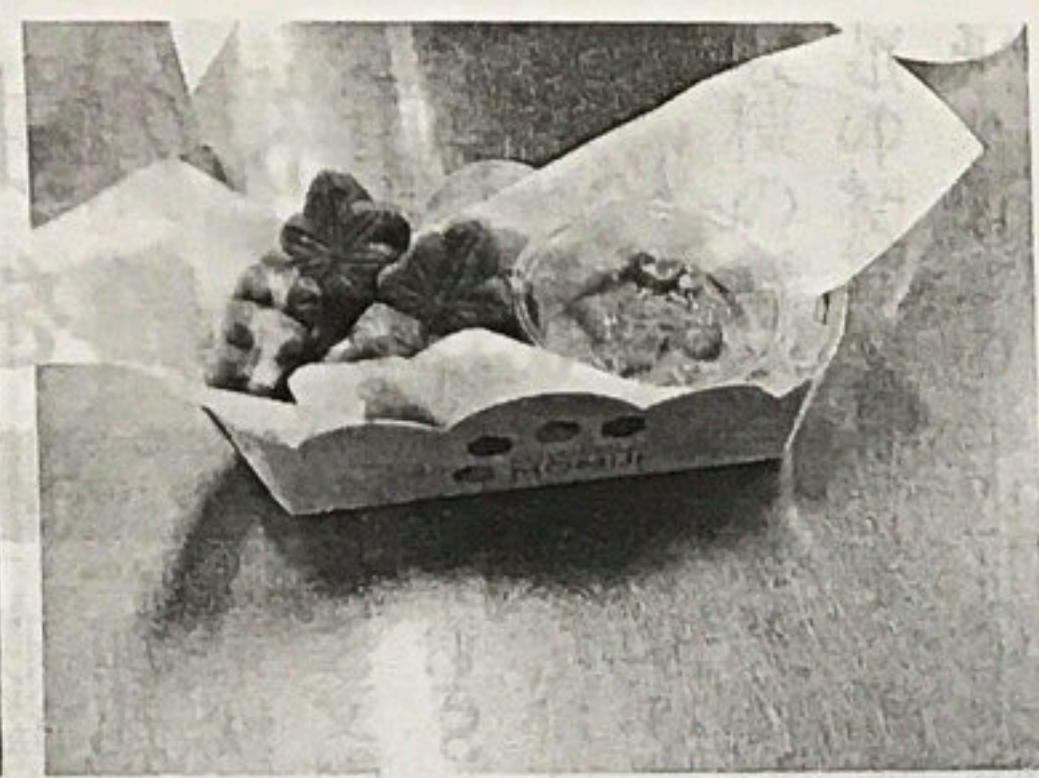


# やまだ屋が新商品「ころころもみじ」 自動車金型技術生かし焼き型製作

## 平岡工業

どの平岡工業（安佐南区伴南2-5-19-31）が金型製作を担当した。金型の受注から約半年かけ、8月に納入したⅡ同左Ⅱ。

新商品は「もみじ饅頭をより身近に、より自由に」がコンセプトで、カステラ生地をフレーバーソースに付けて食べる新しいタイプ。同社のもみじ饅頭のフレーバーは季節限定を含め20種類以上あり、フレーバーを「ころころ」変えて食べることが



もみじ饅頭、桐葉菓などのやまだ屋（廿日市市宮島町835-1）は、宮島本店を12月にリニューアルするアルオープンするのに合わせて、新商品「COROLOCOLO MOMIJI」を開発したⅡ写真Ⅱ。金型から新たに製作するもみじ饅頭としては37年ぶりとなり、地元の自動車用金型設計製作な

でき、「ころころ」とした小型サイズで、幅広い年代の人が1度に2、3個楽しめるようにした。

やまだ屋では1937年の創業時に製造した「こしあんのもみじ饅頭」、83年に発売した「大もみじ」以来と

なる新たなもみじ饅頭で、焼き型を一から製作する必要があった。やまだ屋は細部まで焼き方の作り込みを行うため、県内企業を探し、自動車用金型や精密加工で実績があり、マツダスタジアムのカープ歴代選手フットレリーフで細かな作り込みが行われていることから、平岡工業に依頼した。ころころもみじの焼き装置は従来のガスに替え電気を採用し、女性でも扱いやすいようにした。電熱装置はオカモト（安佐南区）、生地供給装置はダイワ技研（廿日市市）が製作した。

## 広島銀行の地域貢献型私募債

### ワールドモーターズと寄贈

広島銀行は、輸入車販売のワールドモーターズグループ（西区庚午中1-19-19、橋本貴憲社長）が発行した第1回無担保社債1億円（期間4年）を受託し9月25日、市立大塚小学校にジェットヒーター1台を連名で寄贈したⅡ写真Ⅱ。



発行日は4月24日。橋本社長、林和富専務、広島銀行庚午支店の植林晋介支店長が、宮奥和司校長に寄贈した。同社は1976年創業で、アルファロメオ、フィアット、アバルト、ジープの正規ディーラー。2020年10月3日に、佐伯区石内北1-1-20に新本社屋・営業所を新築移転した。

## 支店長人事

10月1日付

▽セコム中国本部Ⅱ新本部長に八木順二セコム宮崎社長。荒木総・本部長は執行役員東京本部長に。

連載

## 万引ロス削減で 勝ち残る店づくり

### セキュリティマーチャンダイジング⑤ リスクを抱えるスーパーと店員

新型コロナウイルスという未知のウイルスは世界を激変させた。欧米の握手やハグのスキンシップ習慣を否定し、人々を不審と恐怖に陥れている。日本は生活習慣や自粛の力でなんとか拡大をしのいでいるが、これからも我慢が必要だ。

全国のスーパーマーケットは外出自粛の対象にならず、ほかに行くところがない人はスーパーに向うのか、客数は約1.3倍に増えている。客が増えれば売り上げが上がるが、一方で、仕事が無くなるなど生活不安もあつてか、万引が増加している。また、自粛のストレスをクレマーとなつて店員におちまけている。リスクを抱えながら懸命にコロナと戦う医療従事者の頑張りに真摯に感謝申し上げる。同様にスーパーの店員も、地域のライフラインを支えるため毎日不特定多数の客に対応する大きなリスクを背負いながら頑張っていることを忘れないでほしい。

私も店舗でのSMD研修をこの半年間は自粛していたが、8月から、密を避けて1〜2人・10分程度で再開した。今回は、店内の死角（ホットスポット）を動線に警戒区域を拡大する事と、クレーム対応の研修をしている。

現在は傾向として、マイバック万引（中をアルミ箔で覆いタグを機能させないなど）や、有料レジ袋やコロナ対策をめぐって店員に罵声を浴びせる「レジハラクレマー」が増えている。研修の最後に必ず伝えるのは「警備会社へのパニックボタン（非常ボタン）を躊躇することなく押してください！ そのためにも互いに情報共有を密にしておきましょう。万引やクレームによって心を傷つけられるのも非常事態です」

次回は、万引やクレーム対応の事例です。

（NICCサポート社長 セキュリティコンサルタント 日南休実）